



QC 7つ道具、使いこなせますか？



The Program for Quality Problem Solving[PQPS]

品質問題解決演習コース

～QC的問題解決法の理解と実践力の向上～

全体監修：狩野紀昭博士 東京理科大学名誉教授

コースディレクター：

安藤 之裕氏 TQMコンサルタント

金子 雅明氏 東海大学 情報通信学部 准教授

- 日時 : 2019年9月16日～27日 (2週間)
- 研修場所 : AOTS東京研修センター
- 対象者 : 管理監督者、技術者 (実務経験3年以上)
※海外拠点の現地人材が対象です
- 研修費 : 参加費の一部に国の補助金が適用されます。
お見積もりいたしますので、お問い合わせください。

お問合せ・お申し込み先

AOTS

検索

QRコードからも参照できます

一般財団法人海外産業人材育成協会 (AOTS)

〒104-0061 東京都中央区銀座5-12-5 白鶴ビル4階

研修・派遣業務部 研修業務グループ **お申込締切：2019年7月16日 (火)**

TEL : 03-3549-3051 Email : g-ukeire-ak@aots.jp



■ コースの特徴 ■

品質問題を解決するための考え方と進め方を講義、演習問題を解きながら学んでいきます。特にQC 7つ道具である特性要因図、ヒストグラム、管理図などを現場でどのような状況で、どのように使うかを理解させ、様々な品質問題事例に対し、適切な管理図を使って問題解決をしていく演習を多くこなしていきます。また工場見学先では、品質問題を解決したケーススタディーを見学できるので、品質問題に対する実践的な解決手法を身につけるコースとなっております。

本コースの位置づけ(ターゲット)

AOTSは、参加者の職位層により、下記のような体系で品質経営に関するコースを設定しています。
本コース(PQPS)は、品質向上・重要問題解決のための手法を実践的に学ぼうとする管理・監督者、技術者を主なターゲットとして設計されたコースです。

	コース	対象者	狙い	期間
経営幹部	EPQM	経営者・経営幹部	<戦略レベル> 品質に軸足を置いた経営能力の向上	2019年 7月10日-7月23日 (9日間)
上級管理者	PQM	上級管理者・従来の幹部候補である中級管理者	<マネジメントレベル> トップの方針を受けて品質経営を推進する能力の向上	2019年 9月4日-9月17日 (2週間)
管理者	PQPS	管理監督者・技術者	<オペレーションレベル> 品質改善の考え方と技法の習得	2019年 9月16日-9月27日 (2週間)
監督者/技術者				

コース日程

※講義や演習はすべて英語で行なわれます。

月 日	午 前		午後	夕方
9月 16日 (月)	オリエンテーション ／開講式	講義：コースオーバービュー/ TQM概論/問題解決の重要性	講義・演習：問題解決の考え方と進め方	
17日 (火)	講義・演習：「現状把握」とその手法 -チェックシート・パレート図		講義・演習：「解析」とその手法 -特性要因図 講義・演習：「標準化」とその手法	
18日 (水)	企業見学：改善活動と推進方法事例研究			
19日 (木)	講義・演習：StatWorksインストラクション 「現状把握」とその手法 -ヒストグラム・書き方/読み方		講義・演習：「現状把握」とその手法 -ヒストグラム・書き方/読み方	
20日 (金)	講義・演習：「解析」とその手法 -散布図・書き方/層別		講義・演習：「解析」とその手法 演習：組み合わせ演習-1 (ヒストグラム・散布図)	講義：品質管理の研究事例紹介(1)
21日 (土)	休日			
22日 (日)	休日			
23日 (月)	講義・演習：「現状把握」とその手法 -管理図		講義・演習：「現状把握」とその手法 -管理図	講義：品質管理の研究事例紹介(2)
24日 (火)	演習：組み合わせ演習-2 (ヒストグラム・管理図)		講義・演習：見学企業の紹介/ 見学事例の事前検討	(見学地へ移動)
25日 (水)	企業見学：問題解決活動事例研究			(東京へ移動)
26日 (木)	総合演習 -問題提出-		総合演習 -作業-	
27日 (金)	総合演習発表 問題解決活動に関する総合質疑応答		特別講義：Advanced Quality Theory 修了式	

AOTS東京研修センター
宿泊施設(食事付き)を
併設した研修施設です
(足立区千住東1-30-1)

